



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007~2008年度
ウイリアム・J. ウィルキンソン

Weekly Report

第1360回例会

～雑誌月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年4月3日(木) 晴 第36回

司 会：高木 勝会場委員
斎 唱：「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

岩本成郎会長

(春)4月になりました。
電車の中あるいは街中で和服姿の女子大生を見かけます。卒業式ですね。学校帰りには手に卒業証書、昔はそれが入った筒でしたが今はブック型になりました。教授を囲む謝恩パーティーもやるんだろうと想像したり、とにかくこの季節は青春を感じます。卒業シーズンといえば日本は春ですが欧米は違います。例えばフィンランドは6月、卒業式を終えた高校生は女子も男子と同じ帽子をかぶるそうです。聞けばこの学帽、おばさんになってもおばさんになっても同窓会にはかぶってくるそうです。これが良く似合いかわいくうつるそうで人気が高い。服は色も形も自由ですが帽子だけはお揃い、こんな発想があってもいいと思います。



さて四月に入りました。例年の事ながら新年度と聞くと慌ただしい気がします。入学・入社・人事異動などが集中、最近では経営統合する企業、とにかく心身ともに疲れやすい時期です。先週の日曜日は桜雨だったようですが名古屋城正門の桜は満開、本丸御殿復元場所は門の形がつくられました。

桜の旧字は「櫻」で嬰(えい)は女のみどりごを表すと言われ、そぼ降る雨になかなか咲ききらない花たちはみどりごがまだ眠っているかのように見え、うらめしげな雨音も心地よい子供歌だったのかも知れません。しかし桜の季節はいつ花開きいつ見頃になっていつ散るのかと、どこか心はそわそわします。満開は見事ですが短いですね。「散ればこそいとど桜はめでたけれ うき世になにか久しきるべき」散るからすばらしいという歌には、日本人の季節感に仏教の無常観が入っているように思います。日本では桜の咲く頃として美しい季節ですが、春の嵐が運ぶ黄砂。黄砂は、日本から数千キロ離れた中国内陸部のタクラマカン砂漠やゴビ砂漠などで強風によって舞い上がった砂が偏西風などに乗って東に移動する現象です。中国では過剰な開発による土壤浸食や表土の流出が深刻で、北部や内陸部の砂漠化を加速させています。温暖化の影響もありますが、中国やモンゴル、韓国では農業や都市生活に深刻な影響を及ぼし、日本では偏西風の強まる3月から5月に観測される事が多く、観測回数も最大値を連続して更新しています。黄砂の対策は難しいことですが、第2のドバイになればと思います。

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：岩本 成郎
幹事：西本 哲
クラブ広報委員長：亀井 直人
例会日：毎週木曜日PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

幹事報告

西本 哲幹事

- ・本日例会終了後、13時35分から第6回クラブアセンブリー及び第10回理事会を開催致します。9階「ことぶきの間」です。
- ・4月6日(日)は春の家族会です。8時30分に瑞穂運動場駐車場前集合、9時出発です。遅れないようお願いします。よって4月10日(木)は振替休会です。
- ・4月13日(日)は地区協議会です。9時30分受付、10時開始です。場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。
- ・4月24日~25日、国内友好クラブの福岡西RCメンバー14名が来名されます。ローター・アクトとの合同例会に出席の予定です。
- ・会員名簿確認のご案内がメールボックスに入っています。訂正事項をご記入の上、事務局までお願いします。
- ・名古屋中ロータリークラブのチャイナ企画から、4月26日(土) 中京大学文化市民会館ブルニエホールにおいて行われる特別記念講演の無料招待券を10枚までいただけることとなっています。ご希望の方は事務局までお申し出ください。

出席報告

泉 憲一出席委員

会員72名 出席52名 (出席計算人数51名)

出席率85.2%

3月 27日 は補填により 93.7%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南	4/2(水)		
名古屋東		4/14(月)	
名古屋守山		4/9(水)※	
名古屋東南		4/9(水)	
名古屋和合	4/2(水)	4/9(水)	
名古屋名東	4/1(火)※	4/8(火)	4/15(火)
名古屋千種		4/8(火)	4/22(火)
名古屋栄		4/7(月)◆	
名古屋昭和		4/7(月)※	
名古屋西南	4/3(木)		
名古屋錦		4/15(火)	
名古屋東山	4/3(木)※	4/10(木)	4/17(木)
名古屋葵	4/3(木)※		
あま		4/7(月)	
名古屋空港	3/31(月)		4/21(月)
名古屋清須		4/8(火)	
尾張中央		4/9(水)	
名古屋城北		4/8(火)	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。

ニコボックス

泉 憲一ニコボックス委員

- ・4/15が誕生日です。近藤 茂弘さん
- ・今日は私の誕生日です。稻垣 豊さん
- ・今日は結婚記念日と妻の誕生日です。遠山 喬郎さん
- ・4月1日は25回目の結婚記念日でした。今日は卓話をさせていただきます。宜しくお願いします。亀井 直人さん
- ・今日は私共の結婚記念日です。近藤 洋輔さん

・桜は満開ですね。春の家族会はお天気よろしく。

岩本 成郎さん

・今日の卓話当番は亀井さんです。10分位で終わっていいですかと言われましたがダメです。最低20分以上は話して下さい。

西本 哲さん

・孫が大妻女子大学へ入学が決まり、先日上京しました。少し淋しくなりましたが、頼もしくも思っております。でも少し心配です。

平野哲始郎さん

八木沢幹夫さん

・田中政雄さん、仕事でお世話になります。 入山 治樹さん

・久し振りに出席しました。高村さんには大変お世話になりました。

内田 久利さん

・3月17日愛知CCの県知事杯でout43、in38で優勝しました。 20年ぶりかな?

岩根 敬泰さん

・吉木さん(吉木先生)にお世話になりました。 岡本 忠史さん

・蛍の季節になりました。…放流はされたようです。たくさん飛んでくれるかな。

松井 善則さん

・創立記念事業内容を新聞にPRする。(14)テレビやラジオでの広報を行います。などがあります。

第2760地区としましては、広報・雑誌委員長会議が2007年9月11日と2008年2月12日に行われました。1回目の会議では美宝堂の野々垣さんが「最も簡単な広報活動」というテーマで「宣伝と広報の違い」や「マスコミ対応の方法」などについてお話をされました。2回目の会議では6人一組で広報活動の意見交換が行われ、5クラブ中3クラブがウィークリーの発行のみに止まっているということがわかりました。理由としてはまず予算の余裕がないということがあります。また定期的にイベントを行っているクラブもやりがいという意味合いで疑問を感じているなど難しい問題がありますが、何らかの方法で地域社会にロータリーの活動を知らしめていきたいという共通の認識を確認することができました。

次に、CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)について紹介させていただきます。CLPとはロータリークラブに推奨される管理的枠組みであり、効果的なロータリークラブのベストプラクティスに基づいて作成されています。CLPの採用はすべてのクラブに義務づけられるわけではありませんが、この手続きを採用することは新旧を問わずすべてのロータリークラブにとって有用となるでしょう。具体的には「効果的なクラブの要素を取り組む長期目標を立案する」「長期目標を支える年次目標を設定する」「クラブ会員全員が最新情報を得ていること、クラブに参加していることを実感できるようにする」「クラブ内並びに地区との意思疎通を円滑に図る」「年度から年度への指導力の継続性を保つ」「クラブの運営を反映するよう細則を独自に修正する」「定期的な親睦の機会を提供する」「すべてのクラブ会員が積極的に参加する」「定期的かつ首尾一貫した研修を提供する」というようなものです。またCLPの目標は、各奉仕部門に沿って活動を遂行することによりロータリーの綱領を追求する効果的なクラブを創造することです。具体的には、(1)会員基盤を維持、拡大する。(2)地元地域社会ならびに他の国々の地域社会のニーズを取り上げたプロジェクトを実施、成功させる。(3)資金の寄付およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。(4)クラブの枠を超えてロータリーにおいて奉仕できる指導者を育てる。これらを遂行することによってロータリーの綱領を果たすことができます。

CLPは、各奉仕部門における目標を達成するためのクラブ力を高める一助となり、それによってクラブは奉仕活動をいっそう効果的に実施することができるのです。

そしてCLPの利点としては、(1)クラブの将来についてすべての会員に意見を述べるチャンスが与えられる。(2)クラブ運営を簡素化することによって、奉仕と親睦に集中するためのより多くの時間を会員に与える。(3)クラブ会員がより一層関与することによって、将来のクラブ及び地区指導者が育成される。(4)クラブ活動に会員がより多く参加するにつれ、会員保持率が高くなり、退会防止につながる。(5)クラブ指導者は、クラブ目標を達成するためにより多くの会員の協力を得ることができます。(6)任命のクラブ目標の間に継続性を持たせることによってある年度から次の年度への移行が容易になる。(7)クラブの慣習を新鮮な目で見直すことによって、ロータリーへの熱意が新たになる。などがあります。

また、CLPでは、クラブの年次目標を実現するために会員増強・退会防止委員会、クラブ広報委員会、クラブ管理運営委員会、奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団委員会の5つの常任委員会を任命することを推奨しています。

以上、いろいろな資料から引用し話させていただきました。また今回卓話をするに当たり、他クラブのホームページでウィークリーを拝見させていただきましたが、いろいろなスタイルがあり、各クラブの歴史を感じました。広報の仕事も残りわずかですが御協力お願いしまして卓話とさせていただきます。

今週行事

4月6日(日)

春の家族会

場 所:滋賀県彦根城

※4月10日(木)は振替のため休会

次週卓話

4月17日(木)

会員卓話:大蔵康雄さん

テ マ:新入会員イニシエーションスピーチ